

日本老年医学会東海支部主催「第8回研修医・専攻医のための老年医学入門セミナー」のお知らせ

日本老年医学会東海支部 研修医関連事業ワーキンググループ

皆さん、こんにちは。外来でも入院診療でも、その多くを占める高齢患者さんは医学的な治療はもちろんのこと、患者さんごとの機能に合わせた治療方針を考えねばならず、お困りのことが少なくないのではないのでしょうか。日本老年医学会東海支部では「研修医・専攻医のための老年医学入門セミナー」を開催します。今回は『5Msのフレームワークで学ぶ高齢者の診方のミニマム』と題して、症例・ワークショップを通じてそのエッセンスを学べるセミナーを企画いたしました。

【症例】82歳男性。既存症に高血圧症、脂質異常症、糖尿病、前立腺肥大症、不眠症があるが、最近転倒することが多くなり、心配した家族とともに受診した。このような症例を系統的にアセスメントして、エビデンスに基づいた診療を行うにはどうすればよいか？

5Msとは、高齢者をよりよくケアするための新しいフレームワークであり、ACGME（米国卒後医学教育認定評議会）の老年医学のコアコンピテンシーに直接対応するものとして作られました。半日の症例ベースのワークショップを通して、エビデンスに基づいた高齢者の診方を身に付けることができます。こんな患者さんについて、治療方針を系統的に考えられるフレームワークには何があるのか？そんな疑問に答えられるような研修会です。高齢者診療、また訪問診療・家庭医療に興味のある先生は是非ご参加ください。

【日時】令和4年5月28日（土） 14:30～16:10 終了予定

【対象】老年医学に興味のある初期研修医・専攻医・医学生など

※老年医学初学者の先生方を対象としますが、ご希望あればその他の先生方も定員の限りご参加いただけます。

【定員】20名程度（定員を超える申し込みがあった場合には可能な限り増員できるように配慮いたします）

【参加費】無料 【参加方法】今回はWeb開催いたします。下記URLにお申し込みください。

【プログラム】

14:30-14:40 学習目標の共有 名古屋大学医学部附属病院老年内科 渡邊一久

14:40-15:00 5Msとは・ワークショップのすすめかた

Adelaide Geriatrics Training & Research with Aged Care (GTRAC) Centre

(名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学)

坂井智達

15:00-15:40 オンラインワークショップ

15:40-16:10 検討内容の共有・総合討論・質疑応答

【研修会の申込み】下記URLまたはQRコードまでお願いいたします

<https://forms.gle/9FYrcqmfPfp9dJ1j8>

【お問い合わせ先】名古屋大学医学部附属病院老年内科 渡邊一久

kazwata@med.nagoya-u.ac.jp

